

教育動画制作等に関するご遺族意見（部活動事例 野球部①～③）への対応

項目		シナリオ上の記載	ご遺族意見	県教育委員会の考え方
部活動 事例 3 野球部①	1	ナビゲーターB「学校での体罰・不適切な指導・ハラスメントを無くしていくために」	「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒が気づけるようになるために」	生徒が体罰・不適切な指導・ハラスメントに直面した際、それらに気付いた上で適切な行動に移すことができるようになることが目的であり、そうした趣旨の表現として「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」に修正してまいります。
	2	ナビゲーターB「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」	生徒はSOSの出し方を学んでも「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」を理解した上で気づけなければSOSは出せない。「生徒の皆さんが「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」に気づき、NOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるようになるために」に修正	生徒が体罰・不適切な指導・ハラスメントに直面した際、それらに気付いた上で適切な行動に移すことができるようになることが目的であり、そうした趣旨の表現として「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」としております。
	3	高校野球の練習試合 苦戦する試合 ベンチから懸命な声援 厳しい表情で腕組みする野球部監督B バッターがまたひとり打ち取られ（2アウト） ベンチから漏れるため息監督Bの怒号が響く	監督の命令に従う先輩たちのヤジ「殺すぞ、死ね」も響く	調査報告書に監督の命令に従う先輩のヤジ「殺すぞ、死ね」の描写がないことから反映いたしません。
	4	監督B「良く球を見ろよ！」	「良く球を見ろよ」は通常の指導であり、威圧や脅し感が全く伝わらない	その後の描写であるパイプ椅子を振り上げて殴りかかろうとする場面と併せて威圧や脅しを表現しています。
	5	ナレーション「この監督は普段から厳しい指導が試合で良い成績を収めるために効果的であると思い込んでいたため、野球部員に対して威圧的な指導を行うことができました」	ナレーション「この監督は普段から厳しい指導が試合で良い成績を収めるために効果的であると思い込んでいたため、野球部員に対して威圧的な指導を繰り返していました」	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	6	監督Bは捕球が難しい球を部員Dに打ち込む	バウンドが合わせにくく強いノック	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	7	捕球が難しい球を次々と打ち込む監督B	とても取れない場所に上下左右に振りながら連続して強いノック	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	8	監督B「何やっとなじゃ！こんなにも捕れんのかぁ！声出せえ！」	監督B「何やっとなじゃ！こんなにも捕れんのかぁ！声を出せえ！取れんでも飛べ！」	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	9	ノックは監督Bの気が済むまで30～40球と打ち込まれる 監督Bのノックは延々と続く・・・	段々と緩くノック 監督Bは部員の無能さを見限るような態度に段々なる 監督Bの命令に従う先輩たちのヤジはずっと響く 野球経験に乏しい野球部部長の教諭はオロオロするだけで何もできない	調査報告書に描写がないため、反映いたしません。
	10		段々と緩くノック（複数生徒の証言より） 監督Bは部員の無能さを見限るような態度に段々なる（複数生徒の証言より） 野球経験に乏しい野球部部長の教諭はオロオロするだけで何もできない（調査報告書に部長がエンジョイノックを制止等した記載なし）	調査報告書に記載がないことから反映いたしません。
	11	—	監督B「気合がないのなら、帰れ！声が出せないのなら、帰れ！いらんわ。おまえなんか制服に着替えて帰れ！」 「ベンチにも入るな！」 そのままベンチにいたら「殴らんとわからんのか！」と脅される	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	12	—	ナレーション「エンジョイタイムは鳥取遠征の練習試合の際にもありました。ターゲットとなった生徒は鳥取から一人で帰ることもできず、一日ベンチ外で過ごすしかになったそうです。」	急に鳥取遠征の話が出てくるのは唐突感があり、動画視聴者に混乱を生じさせる懸念があるため反映いたしません。
	13	命令に従い走り続ける部員達	命令に従い走り続けるしかない部員達	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	14	—	ナレーション「他にも、先輩のミスを後輩に被らせ10km走らせたり、チームとしての連帯責任で部員全員を走らせたりすることもありました」	ご意見を踏まえ、反映いたします。 また、監修者からの御意見を踏まえ、生徒が退部する説明も追加いたします。 ナレーション「帰れ、ベンチに入るな」と言われた部員は、自分の部活動における存在価値を考えるようになり、最終的に退部してしまいました。」
	15	ナビゲーターB「もっと指導を受けて、上達したかった部員もいるかもしれません。しかし、そうした気持ちに応える指導と不適切な指導は違います」	解説が不足しています。ハンドブックP15～ 「○課題はどこにあるのでしょうか」 「○未然防止のためには、どう対応すればよいのでしょうか」 に記載の内容について、わかりやすく丁寧な解説が必要	ハンドブックP15～課題や未然防止の問いは教職員の視点から言及しているものであり、教職員は教育動画と併用して、ハンドブックを活用しながら解説部分を学ぶこととしていることから、教育動画に盛り込むことは考えておりません。
	16		どの映像部分が「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」に該当するのか具体的にわかりやすく丁寧な解説が必要。生徒が迷いなく「気づけるようになる」ために、曖昧でない解説が必要。迷いがあるとSOSはまず出せない。	動画視聴後にナビゲーターの問いかけに対する検討や自身の体験の振り返りなどの活動を通じて、教育動画視聴の学習効果を高め、適切な行動を起こせるよう取り組むこととしており、現在の映像でご理解いただきたいと存じます。
	17	ナビゲーターA「部員たちは、どのようなタイミングで誰にSOSを出すことができましたでしょうか？考えてみましょう」	全ての教育動画視聴が終了した時点で生徒に質問すべき内容なので不適 「こうした場面に遭遇したことはありませんか」とか「友達がいるのを見て聞いたことはありませんか」等の自らの経験を振り返る質問が適しているのではないか	導入・事例・まとめの一連の動画を視聴した後で、各生徒の状況を踏まえ、自身の経験を振り返る時間を設けることを想定していることから、事例のエピソードまとめでは、当該事例について考えさせる問いとしており、反映いたしません。

教育動画制作等に関するご遺族意見（部活動事例 野球部①～③）への対応

項目		シナリオ上の記載	ご遺族意見	県教育委員会の考え方
部活動事例4 野球部②	18	ナビゲーターB「学校での体罰・不適切な指導・ハラスメントを無くしていくために」	「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒が気づけるようになるために」	生徒が体罰・不適切な指導・ハラスメントに直面した際、それらに気付いた上で適切な行動に移すことができるようになることが目的であり、そうした趣旨の表現として「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」に修正してまいります。
	19	ナビゲーターB「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」	生徒はSOSの出し方を学んでも「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」を理解した上で気づけなければSOSは出せない。「生徒の皆さんが「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」に気づき、NOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるようになるために」に修正	生徒が体罰・不適切な指導・ハラスメントに直面した際、それらに気付いた上で適切な行動に移すことができるようになることが目的であり、そうした趣旨の表現として「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」としております。
	20	生徒Iの嘆願に、そっけない態度の監督H	見限っているような態度	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	21	生徒I「お願いします！マネージャーさせてください！」	生徒I「お願いします！マネージャーやらせてください！」	撮影の都合上、趣旨が変わらない範囲のため、「させてください」といたしました。
	22	監督H「それなら、いい・・・、今日のミーティングから入ってみるか？」	監督H「それなら、いい・・・、今日のミーティングから入れ！」	調査報告書では「入ってみるか」と記載されているため、反映いたしません。
	23	生徒I「ス、スイマセン！」	生徒I「ス、スイマセン！」（焦った表情で小さな声で）	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	24	監督H「お前が書けや！マネージャーだったら、そんならいせーや！」	監督H「マネージャーなら、お前が書けや！マネージャーだったら、そんならいせーや！」	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	25	ナレーション「監督による生徒への厳しい態度は続きました」	ナレーション「監督による生徒へのいびるような態度は続きました」	調査報告書にご意見のような描写がないことから反映いたしません。
	26	ジャージ姿で道具のメンテナンス、ジャグの準備、ノックの球出し・・・ひとりで奮闘する生徒I、初めてのマネージャー仕事に悪戦苦闘する生徒Iに監督が大声で凄む	ジャージ姿で道具のメンテナンス、ジャグの準備、ノックの球出し、部員の介抱・・・ひとりで奮闘する生徒I、初めてのマネージャー仕事に悪戦苦闘する生徒Iに監督が大声で凄む	撮影・編集の都合上、契約業者と調整の結果、当該描写全体を削除しております。
	27	監督H「オイ！お前は元選手だったんじゃないから、プレーヤーの気持ちが分かるが！だったら声を出して雰囲気、盛り上げて行け！声を出さんかったら、マネージャーの存在価値はねーんじゃ！」	監督H「オイ！お前は元選手だったんじゃないから、プレーヤーの気持ちが分かるが！だったら声を出して雰囲気、盛り上げて行け！マネージャーだったら声を出せ！声を出さんかったら、マネージャーの存在価値はねーんじゃ！」	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	28	苦手な声出しをしながら不慣れな業務に取り組む生徒の姿	苦手な声出しをしながらこなしきれない業務に取り組む生徒の姿	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	29	ナレーション「マネージャーとしての仕事の要領を得ないまま、生徒は監督からの指示に右往左往させられるのでした」	ナレーション「マネージャーとしての仕事の要領を得ないまま、生徒は監督からの指示に右往左往させられるのでした」 生徒Iに落ち度はないが、一人のマネージャーではこなしきれない作業と声出しを強いられた	調査報告書で当該描写の記載が確認できないことから、反映いたしません。
	30		「叱責の内容は、マネージャー1人ですべて対応することは困難なものというほかに、理不尽である。…（略）…当該生徒に対して著しく配慮に欠けた指導であったというべきである。（調査報告書P212）」に関する解説が必要	ご指摘については部活動 事例5 野球部③で、監督から叱責を受ける場面での描写の直前に「マネージャー業務をすべてこなすことは難しかった」ことに言及しているため、ここでは反映いたしません。
	31	ナビゲーターB「監督は生徒の心情に寄り添うことなく一方的かつ威圧的な言動で問い詰めるなど、生徒に大きなストレスを与える行為が多数ありました」	解説が不足しています。 ハンドブックP19～ 「○課題はどこにあるのでしょうか」 「○未然防止のためには、どう対応すればよいのでしょうか」 に記載の内容について、わかりやすく丁寧な解説が必要	ハンドブックP19～課題や未然防止の問いは教職員の視点から言及しているものであり、教職員は教育動画と併用して、ハンドブックを活用しながら解説部分を学ぶこととしていることから、教育動画に盛り込むことは考えておりません。
	32		どの映像部分が「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」に該当するのかが具体的でわかりやすく丁寧な解説が必要。生徒が迷いなく「気づけるようになる」ために、曖昧でない解説が必要。迷いがあるとSOSはまず出せない。	動画視聴後にナビゲーターの問いかけに対する検討や自身の体験の振り返りなどの活動を通じて、教育動画視聴の学習効果を高め、適切な行動を起こせるよう取り組むこととしており、現在の映像でご理解いただきたいと存じます。
	33	ナビゲーターA「部活動での顧問は生徒にとって、指導者であり思ったことや意見を直接伝えることは難しいかもしれません 部員たちは、どのようなタイミングで誰にSOSを出すことができたでしょうか？考えてみましょう」	全ての教育動画視聴が終了した時点で生徒に質問すべき内容なので不適 「こうした場面に遭遇したことはありませんか」とか「友達が困っているのを聞いたことはありませんか」等の自らの経験を振り返る質問が適しているのではないか	導入・事例・まとめの一連の動画を視聴した後で、各生徒の状況を踏まえ、自身の経験を振り返る時間を設けることを想定していることから、事例のエピソードまとめでは、当該事例について考えさせる問いとしており、反映いたしません。

教育動画制作等に関するご遺族意見（部活動事例 野球部①～③）への対応

項目		シナリオ上の記載	ご遺族意見	県教育委員会の考え方
部活動事例5 野球部③	34	ナビゲーターB「学校での体罰・不適切な指導・ハラスメントを無くしていくために」	「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒が気づけるようになるために」	生徒が体罰・不適切な指導・ハラスメントに直面した際、それらに気付いた上で適切な行動に移すことができるようになることが目的であり、そうした趣旨の表現として「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」に修正してまいります。
	35	ナビゲーターB「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」	生徒はSOSの出し方を学んでも「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」を理解した上で気づけなければSOSは出せない。「生徒の皆さんが「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」に気づき、NOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるようになるために」に修正	生徒が体罰・不適切な指導・ハラスメントに直面した際、それらに気付いた上で適切な行動に移すことができるようになることが目的であり、そうした趣旨の表現として「教職員の体罰・不適切な指導・ハラスメントに生徒の皆さんがNOと表現したり、誰かに相談し、助けを求めたりできるように」としております。
	36	監督J「オイ！何で今の球、見逃す？」	「何で今の球、見逃す」だけでは、威圧や脅し感が伝わらない	直後の発言と併せて威圧や脅しを表現しています。
	37	監督J「何やっとなじゃ！ボケ、お前は要らん、帰れ！帰れ！」	「帰れ」は強く1回	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	38	ホームベース付近に残されるK 延々と続く追求と激しい叱責 怒鳴り声がグラウンドに響く	無理な要求や無言のマネージャーKに激高	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	39	監督J 「部室におっても外の様子は気にしとけ！」 「マネージャーならグラウンドから目を離すな！」 「きちんとマネージャーの仕事をしろ！」 「呼ばれたら、ちゃんとグラウンドに出ておけ！」	監督J 「熱中症で倒れた部員がいたら氷の用意をせい！」 「他のマネージャーにしてもらっとるがな！」 「部室におっても外の様子は気にしとけ！」 「マネージャーならグラウンドから目を離すな！」 「練習中は何が起こるかわからんから、グラウンドにおれ！」 「マネージャーなんだからきちんとマネージャーの仕事をしろ！」 「呼ばれたら、ちゃんとグラウンドに出ておけ！」	ご意見を踏まえ、撮影の都合上、趣旨が変わらない範囲で反映いたします。ただし、「他のマネージャーにしてもらっとるがな！」については、他の部のマネージャーの描写をしていないため、動画視聴者に混乱を生じさせる可能性があることから反映いたしません。
	40	マネージャーK「もう、俺はマネージャーじゃない。存在してるだけだ」	存在しているだけだ	ご意見を踏まえ、反映いたします。
	41	自転車で去るKに同級生部員は掛ける言葉が無い	「マネージャーKは帰宅後しばらくして自宅を出て、その後自殺した」が無いのは不自然	希死念慮がある生徒の二次被害を生む可能性を考慮していること、また、監修者からも自死を描写することによる教育的効果はなく、この描写を受け取ってどうしたら良いのかという疑問が残る、とのご意見をいただいていることから反映はいたしません。 一方で、この後どうなったかの結末が必要とのご意見もいただいていることから、以下のナレーションを追加しております。 「その日を境に、彼は二度と現れることはありませんでした。」
	42	ナレーション「その日を境に、彼は二度と現れることはありませんでした。」	「マネージャーKは帰宅後しばらくして自宅を出て、その後自殺した」事実の重大性が伝わらず不自然	希死念慮がある生徒の二次被害を生む可能性を考慮していること、また、監修者からも自死を描写することによる教育的効果はなく、この描写を受け取ってどうしたら良いのかという疑問が残る、とのご意見をいただいていることから反映はいたしません。 一方で、この後どうなったかの結末が必要とのご意見もいただいていることから、以下のナレーションとしております。 「その日を境に、彼は二度と現れることはありませんでした。」
	43	ナビゲーターB「監督は部員の人格を否定するような発言や心理的に多大な負荷をかける発言を繰り返し行っていました。部活動の指導の域を超えた監督の言動は、部員の心身を傷つけています」	解説が不足しています。ハンドブックP21～ 「○課題はどこにあるのでしょうか」 「○未然防止のためには、どう対応すればよいのでしょうか」 に記載の内容について、わかりやすく丁寧な解説が必要	ハンドブック P 2 1～課題や未然防止の問いは教職員の視点から言及しているものであり、教職員は教育動画と併用して、ハンドブックを活用しながら解説部分を学ぶこととしていることから、教育動画に盛り込むことは考えておりません。
	44		どの映像部分が「教師の体罰・不適切な指導・ハラスメント」に該当するのか具体的にわかりやすく丁寧な解説が必要。生徒が迷いなく「気づけるようになる」ために、曖昧でない解説が必要。迷いがあるとSOSはまず出せない。	動画視聴後にナビゲーターの問いかけに対する検討や自身の体験の振り返りなどの活動を通じて、教育動画視聴の学習効果を高め、適切な行動を起こせるよう取り組むこととしており、現在の映像でご理解いただきたいと存じます。
	45	ナビゲーターA「マネージャーや周りの部員たちは、どのタイミングで誰にSOSを出すことができたでしょうか？考えてみましょう」	全ての教育動画視聴が終了した時点で生徒に質問すべき内容なので不適 「こうした場面に遭遇したことはありませんか」とか「友達が困っているのを聞いたことはありませんか」等の自らの経験を振り返る質問が適しているのではないか	導入・事例・まとめの一連の動画を視聴した後で、各生徒の状況を踏まえ、自身の経験を振り返る時間を設けることを想定していることから、事例のエピソードまとめでは、当該事例について考えさせる問いとしており、反映いたしません。